

一 争議団側ノ動靜

一 要求事項ニ対スル交渉

争議団側代表団合同盟側湯川乙平總同盟副幹加志ノ両名、五月十二日午後五時、本社工場事務所ニ於テ支配人松岡忠一ト会見既設労水事項ニ就キ折衝セラルル復談ニ對シ認メ、別々ノ項要求事項ハ誠意ヲ以テ考慮スベキ回答ヲ得テ、合意約言ニ至ラズ、遂ニ出セルガ会社側ノ意響トシテ、復職ハ館達拒絶シ、其他ノ要求事項ハ可成是認ノ模様ナリ

二 争議団側ノ前記湯川乙平ヲ代表トシテノ復シ就業通知書ハ、十六日迄就業セザルニ付、ハ解雇ト志望スル一括シ、本月十五日会社ニ抗議セリ

二 宣伝伝ハシノ配布

争議団中東京市技工組合、五月九日從業員四百一十名ハ、本月十三日管下浅草区橋場第一ハ、ハ合同盟本社ニ集合シ、宣言書發送ノ件ヲ決議、即ち別紙第一、第二、第三、第四、第五各支部分々交誼団体ニ發送スル事、本月十五日争議団本部附近ノ橋場、三軒、今戸、亀岡、各町ニ對シ別紙第一ノ宣伝ハシヲ配布シ、町内住民ノ同情ト諒解ヲ得ルニ付、一面同業者ナル共ニ五月十日二十四番地大塚製靴工場ニ對シ別紙第三、第四印刷物ヲ配布シ、テ應援ヲ求マル等盡ク結束ヲ整ヘ、同業者ニシテ、アルモ輕拳妄動ヲ戒メ、会社ノ誠意ヲ諒スルコト、アル状況ニテ目下、必至極平穩ニテ警